

SS5 速トランスミッションキット 取扱説明書

製品番号	02-04-0226(スーパーストリート) 02-04-0227(S ツーリング) 02-04-0228(ストリート)
------	---

適応車種	マグナ 50
フレーム番号	AC13-1000010 ~

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品はマグナ 50 専用となっております。その他の車種には取り付けられませんのでご注意ください。
- ◎作業内容につきましては、エンジンを車体から取り外し、シリンダーヘッド、シリンダーピストン、セルモーター、フライホイール、オイルセラレートプレート、クラッチ ASSY.、プライマリードライブ及びドリブンギア、オイルポンプ、カムチェーンがすでに分解され取り外されている状態での説明となります。取り外し作業は純正サービスマニュアル、マグナ 50 用を必ずご参照し確実に行ってください。
- ◎ボルト、スクリュー、ナットの締め付けは、必ずトルクレンチを使用し指定トルクで締め付けて下さい。又指定された部分には、オイル、グリースを塗布して下さい。
- ◎当製品組み込み時、左クランクケース内部の加工を必要としますので手袋を使用し手を保護した状態で行ってください。
- ◎クランクケースガスケットは、必ず新品を使用して下さい。再使用した場合オイル漏れによるエンジントラブル等の原因となります。又、再使用する部品についても点検し損傷や摩耗がある場合には新品と交換して下さい。
- ◎当製品のキット内部部品及び指定部品以外の使用は、なさないで下さい。又指定された加工以外は行わないで下さい。補償の対象外となります。
- ◎当製品組み込み後のシフトチェンジパターンは 1 ダウン 4 アップのリターン式となります。シフトチェンジはクラッチが完全に切れた状態で確実に行ってください。無理にシフトした場合やクラッチを切らずにシフトした場合は、ギアの破損や摩耗などの原因となります。
- ◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。
取り付けに自信の無い方や、取り付けに必要となる工具等をお持ちで無い場合は取り付け作業は行わずに、指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

～特 徴～

マグナ 50 5 速トランスミッションは、STD. 4 速に対してトルクバンドを有効に使用出来るクロスレシオのトランスミッションキットです。
ストリートコースにおいて扱いやすいギアレシオを設定しスポーティーな走行を可能にします。又、弊社スペシャルクラッチの取り付けが可能です。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

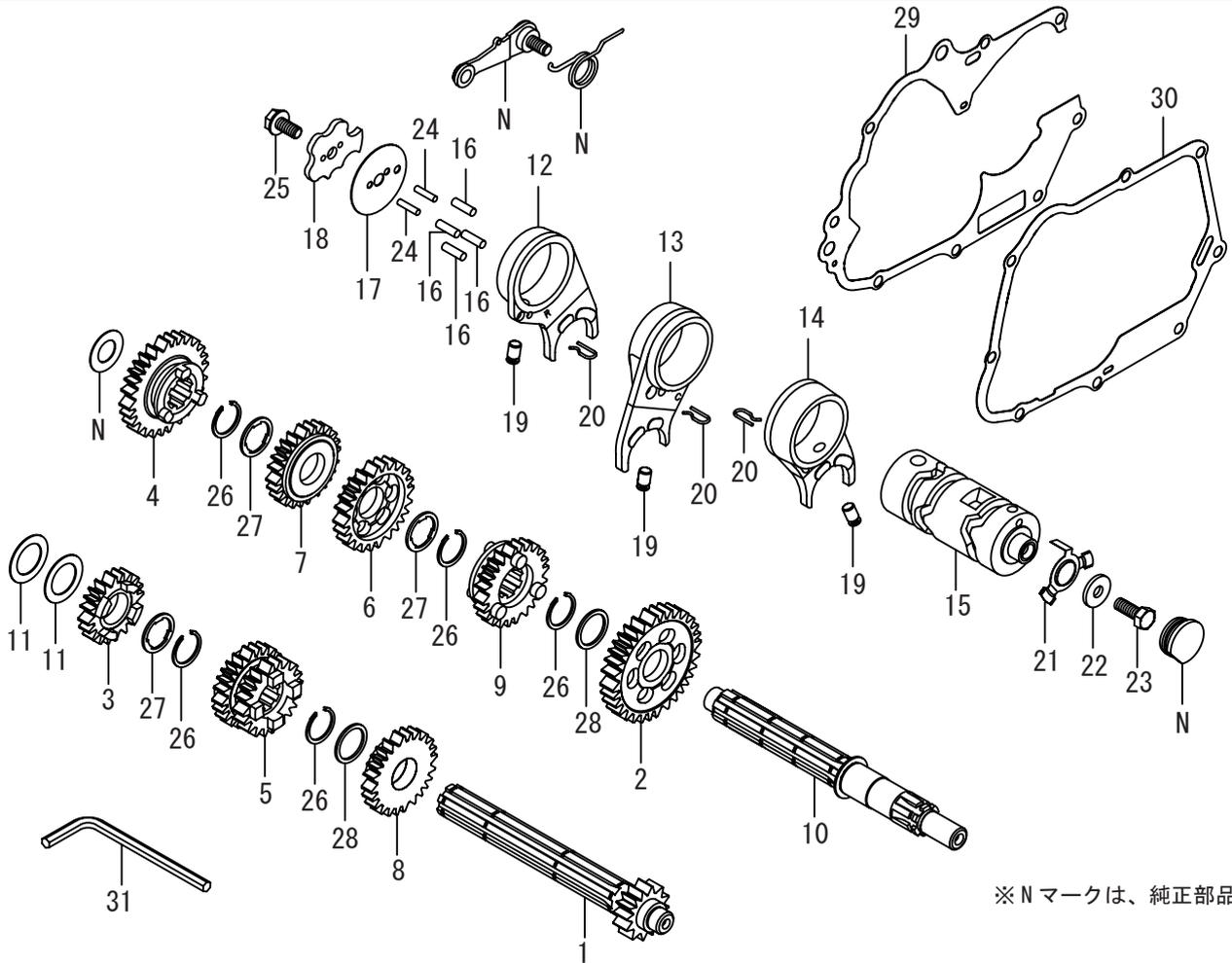
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

製品内容



※Nマークは、純正部品を使用

02-04-0226 (スーパーストリート)

02-04-0228 (ストリート)

番号	部品名	個数	リペア品番
1	メインシャフト (14T)	1	23211-GB4-T04
2	カウンターシャフトファーストギア (33T)	1	23421-165-T24
3	メインシャフトセカンドギア (17T)	1	23431-051-T10
4	カウンターシャフトセカンドギア (30T)	1	23441-051-T10
5	メインシャフトサードフォースギア (20T/22T)	1	23451-051-T11
6	カウンターシャフトサードギア (28T)	1	23461-051-T31
7	カウンターシャフトフォースギア (25T)	1	23481-051-T20
8	メインシャフトフィフスギア (24T)	1	23491-165-T12
9	カウンターシャフトフィフスギア (24T)	1	23501-165-T11
10	カウンターシャフト	1	23221-GBZ-T00

番号	部品名	個数	リペア品番
1	メインシャフト (14T)	1	23211-GB4-T04
2	カウンターシャフトファーストギア (33T)	1	23421-165-T24
3	メインシャフトセカンドギア (17T)	1	23431-051-T10
4	カウンターシャフトセカンドギア (30T)	1	23441-051-T11
5	メインシャフトサードフォースギア (20T/22T)	1	23451-051-T11
6	カウンターシャフトサードギア (28T)	1	23461-051-T31
7	カウンターシャフトフォースギア (25T)	1	23481-051-T20
8	メインシャフトフィフスギア (24T)	1	23491-051-T00
9	カウンターシャフトフィフスギア (23T)	1	23501-051-T00
10	カウンターシャフト	1	23221-GBZ-T00

02-04-0227 (S ツーリング)

共通部品

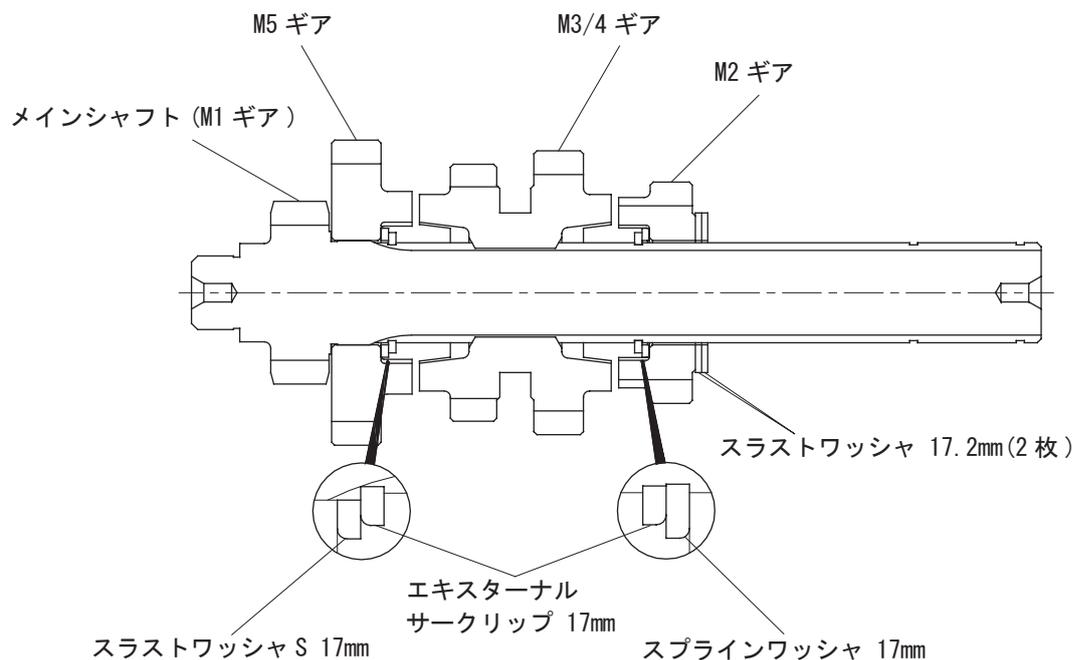
番号	部品名	個数	リペア品番
1	メインシャフト (14T)	1	23211-GB4-T04
2	カウンターシャフトファーストギア (33T)	1	23421-165-T24
3	メインシャフトセカンドギア (18T)	1	23431-181-T01
4	カウンターシャフトセカンドギア (29T)	1	23441-181-T02
5	メインシャフトサードフォースギア (21T/24T)	1	23451-181-T11
6	カウンターシャフトサードギア (25T)	1	23461-181-T21
7	カウンターシャフトフォースギア (23T)	1	23481-181-T22
8	メインシャフトフィフスギア (26T)	1	23491-181-T10
9	カウンターシャフトフィフスギア (21T)	1	23501-181-T10
10	カウンターシャフト	1	23221-GBZ-T00

番号	部品名	個数	リペア品番
11	スラストワッシャ 17.2MM	2	00-02-0121
12	R. ギアシフトフォーク	1	00-02-0014
13	C. ギアシフトフォーク	1	00-02-0015
14	L. ギアシフトフォーク	1	00-02-0016
15	ギアシフトドラム	1	24301-181-T14
16	ダウエルピン 4X10	4	00-02-0049 (5ヶ入り)
17	ギアシフトドラムサイドプレート	1	00-02-0018
18	ギアシフトドラムストッパープレート	1	24411-051-T01
19	ギアシフトフォークガイドピン	3	00-02-0336 (3ヶ入り)
20	ギアシフトフォークガイドピンクリップ	3	00-02-0270 (2ヶ入り)
21	ニュートラルスイッチローター	1	00-02-0019
22	ギアシフトドラムサイドワッシャ 6x17x2.3	1	00-02-0050
23	六角ボルト 6x16	1	00-00-0032 (3ヶ入り)
24	ストッパープレートセッティングピン	2	00-02-0054
25	ロックボルト 6mm	1	00-02-0013
26	エキスターナルサークリップ 17mm	5	00-02-0005 (5ヶ入り)
27	スプラインワッシャ 17mm	3	00-02-0023 (5ヶ入り)
28	スラストワッシャ S 17mm	2	00-02-0024 (2ヶ入り)
29	クランクケースガスケット	1	00-01-0096
30	R. クランクケースカバーガスケット	1	00-01-0095
31	六角棒レンチ 5mm	1	

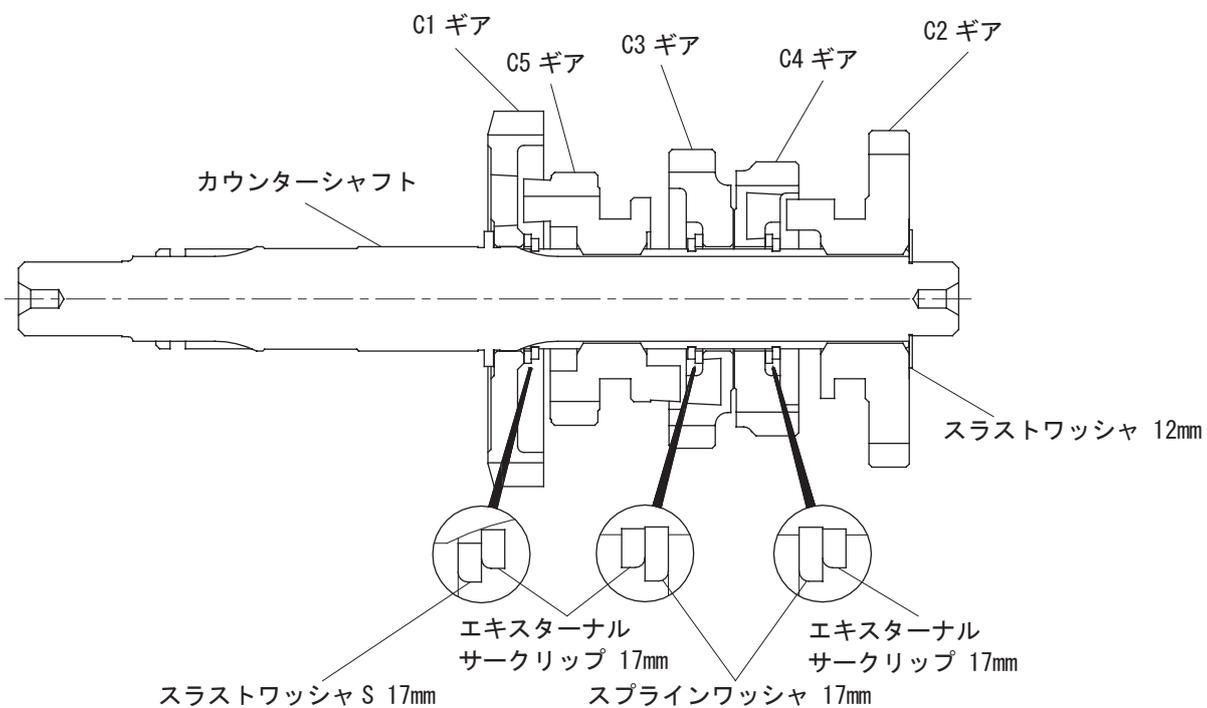
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

トランスミッション組み立て図

メインシャフト ASSY.



カウンターシャフト ASSY.

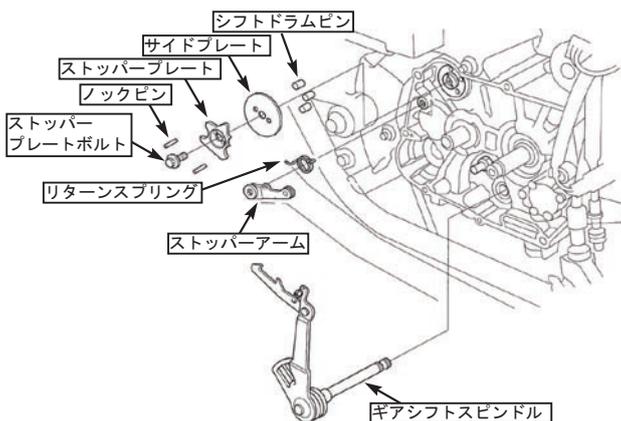


※スラストワッシャ / スプラインワッシャ / エキスターナルサークリップは面取り部の向きを図を参考に組み付けて下さい。

●取り外し、分解

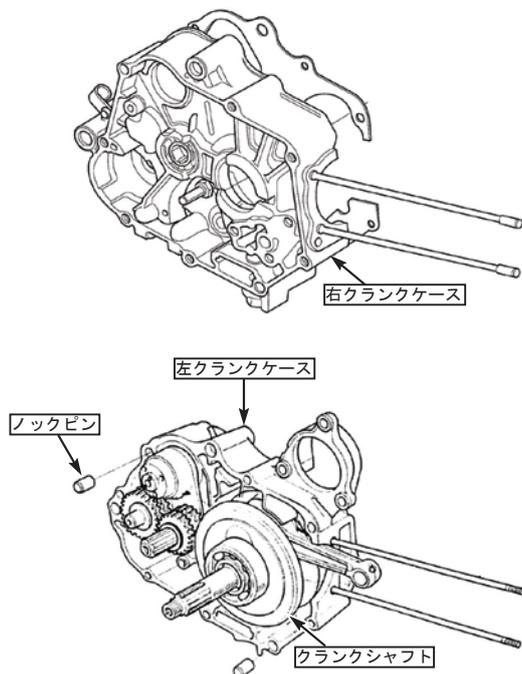
(ギアシフトリンケージ取り外し)

1. 適当な台を使用し、右クランクケースが上側になる様にエンジンを置きます。この時クランクシャフトに損傷を与える様な置き方をしない様注意して下さい。
2. シフトドラムストッパーアームボルトを緩めシフトドラムストッパーアーム及びリターン springs を取り外します。シフトアームの spring により指を挟まないようにして下さい。ケガの原因となります。
3. シフトドラムストッパープレートボルトを抜き取り、シフトドラムストッパープレート、シフトドラムサイドプレート、ノックピン、シフトドラムピンをそれぞれ取り外します。
4. ギアシフトスピンドル ASSY. を真直ぐに引き抜きます。



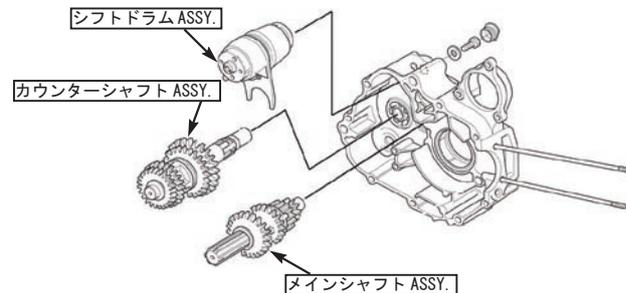
(クランクケースの分割)

1. 左クランクケースを上側になる様エンジンを置き換えます。
2. シフトドラム部のラバーキャップを外し、シフトドラムセッティングボルト及びワッシャをそれぞれ取り外します。
3. クランクケースボルト 7 本を外側から対角線上に緩めて取り外します。再度クランクケースを右クランクケースが上側になる様置き換えます。この時左右のクランクケースが分割しない様に注意して下さい。
4. 右クランクケースをプラスチックハンマーで軽くたたきながら真直ぐに引き上げクランクケースを分割して下さい。この時クランクケース合わせ面にキズを付けない様に注意して下さい。
5. ノックピン 2 本を取り外します。



(トランスミッション取り外し)

1. カウンターシャフトスラストワッシャを取り外します。
2. 左クランクケースよりメインシャフト ASSY.、カウンターシャフト ASSY.、シフトドラム ASSY. を一体で取り外します。各ギアに指を挟まないようにして下さい。
3. クランクシャフトを真直ぐに引き上げ抜き取りします。この時クランクシャフトに衝撃を与えない様注意して下さい。エンジントラブルの原因となります。

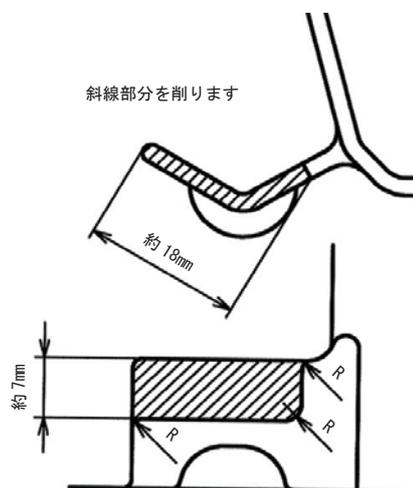


●加工要領

▲注意：作業は必ず手袋を使用し手を保護した状態で行って下さい。(けがの原因となります。)

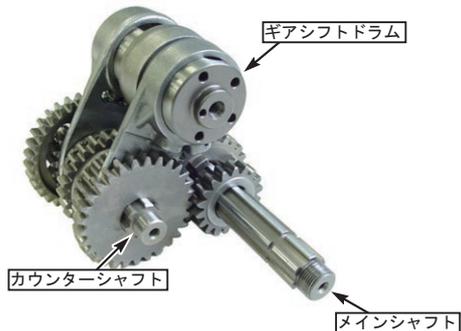
(左クランクケース)

○左クランクケースの○印部分をプライヤなどで折り、ヤスリやリューターで○印部分を削ります。左クランクケースを洗浄します。
※ベアリング部分にゴミや切り粉が入らないようにテープなどでマスキングして下さい。
※ケースのエッジ部などで手を切らないよう、手袋を使用して作業を行って下さい。

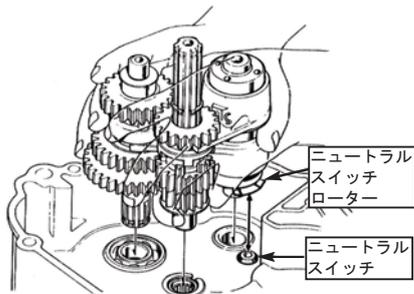


■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

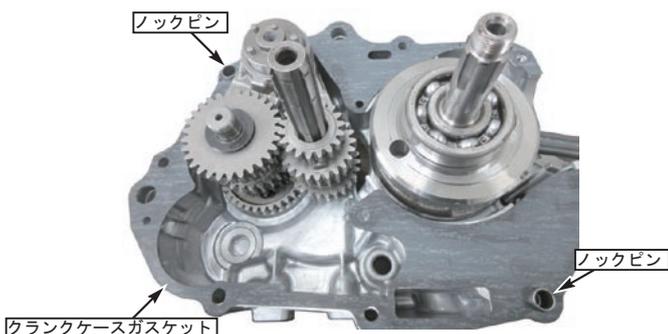
1. 左クランクケース、シフトスピンドル用オイルシールのリップ部にグリースを塗布します。左右クランクケースのベアリング部分にオイルを塗布し、左クランクケースを台の上に置きます。メインシャフト側、カウンターシャフト側の各ギア摺動部にオイルを塗布してメインシャフト、カウンターシャフトのギアを噛み合わせ、シフトフォークの爪をギアの溝に差し込みます。



2. メインシャフト、カウンターシャフト、ギアシフトドラムを一体で、クランクケースに、組み付けます。
※ミッションがニュートラル状態（ニュートラルスイッチとスイッチローターの位置が合っている所）で組み付けて下さい。
※スラストワッシャの組み忘れに注意して下さい。又、ノーマルのワッシャは使用しませんので取り外して下さい。
※カウンターシャフト用オイルシールのリップがめくれ上がらない様に、注意してシャフトを取り付けて下さい。

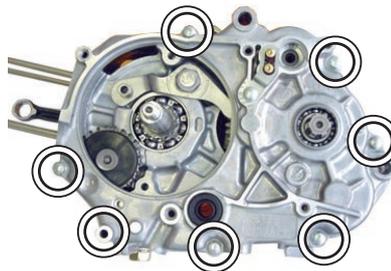


3. 左右クランクケース合わせ面を脱脂し、ノックピンを入れ新品のクランクケースガスケットを取り付けます。右クランクケースを組み合わせ、ケースが密着している事を確認します。左クランクケースを上にし、クランクケースに各ボルトを取り付けます。



4. 各ボルトを中心より外側に対角線上に2～3回に分けて規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

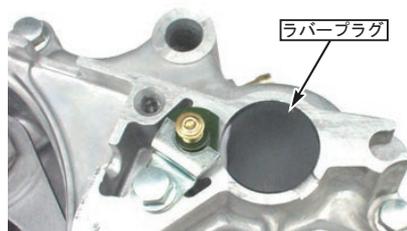


5. ギアシフトドラムサイドワッシャの角が丸くなっている方をシフトドラム側に向け、6角ボルトを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
6角ボルト
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



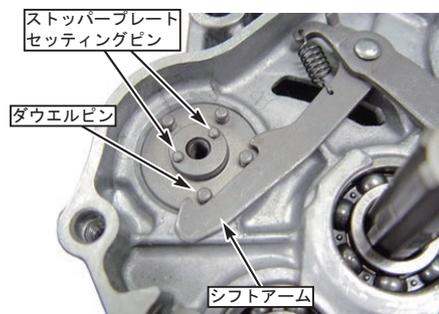
ラバープラグを取り付けます。



6. ギアシフトドラムにダウエルピン4本とストッパープレートセッティングピン2本を取り付け、ギアシフトアームを取り付けます。

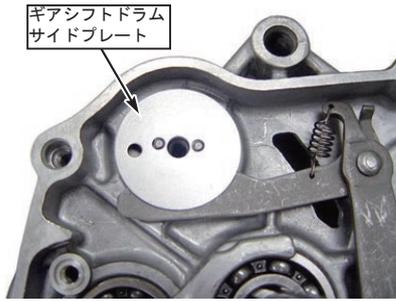
※シフトスピンドル、ギアシフトアームの摺動面にエンジンオイルを塗布して下さい。

※左クランクケースのシフトスピンドル用オイルシールのリップ部にグリースを塗布して下さい。



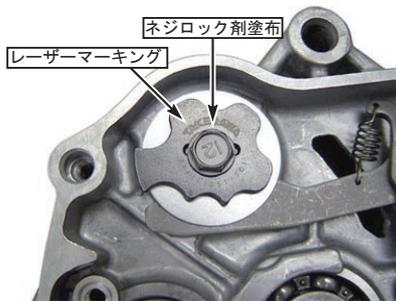
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

7. ギアシフトドラムサイドプレートの穴をストッパープレートセッティングピンに合わせて取り付けます。



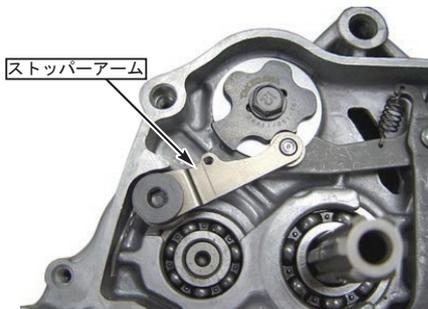
8. ギアシフトドラムストッパープレートのマーキングが見えるようにストッパープレートセッティングピンに取り付けます。ロックボルトのネジ部にネジロック剤を塗布して規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ロックボルト
トルク：16N・m (1.6kgf・m)



9. ストッパーアームにスプリングをセットし、ギアシフトドラムストッパープレートに合わせてケースに取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ストッパーアーム
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



10. メインシャフトを手で回しながら、ギアシフトドラムストッパープレートのロックボルトをソケットレンチ等で回転させギアの入り具合を確認します。

メインシャフト、カウンターシャフトにスラスト方向の遊びがある事を確認して下さい。

※ギアシフトドラムは、無理に回さないで下さい。

◎取り外した各部品をサービスマニュアルを参考に組み付けます。
トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検します。異常が無ければ安全な場所で低速度の走行テストを行いミッションの作動を確認して下さい。

⚠注意：ニュートラルスイッチコードの接続は、下側スイッチ（緑色）に若葉／赤色コードを接続して下さい。
桃色コードは、接続しませんのでショーとしない様にビニールテープ等を巻いて下さい。

